

《事故情報》

カセットコンロ用ガスボンベ爆発事故

(一社) 大阪府高圧ガス安全協会
事務局

令和 4 年 12 月 1 日 (木) 19 時頃、飲食店でカセットコンロ用ボンベが爆発し、飲食中のお客様がケガをしたという事故がありました。

カセットコンロ用ガスボンベは使用を誤ると破裂・爆発する可能性があります。

カセットコンロ用ガスボンベの危険性に関しては本年度の大阪府高圧ガス防災訓練で実験しており、動画配信(「一般社団法人 大阪府高圧ガス安全協会」HP の TOP ページから視聴することができます。) していますので、参考にしてください。

事故原因の詳細は不明ですが、本事故の状況から学べる教訓を職場で考えていただき、自主保安力の強化に役立てていただきたく、情報を配信させていただきます。

1. 事故概要

- (1) 発生日時：2022 年 (令和 4 年) 12 月 1 日 (木) 19 時頃
- (2) 発生場所：兵庫県・伊丹市 飲食店
- (3) 物的被害 不明
- (4) 人的被害 女性客 (60 歳位) 1 名が意識不明の重体
- (5) 事故原因 報道では「カセットコンロを鉄板の上に乗せてもらい」と記載されていますが詳細は不明。

2. 報道記事 (添付します)

(1) インターネット情報

「伊丹市 カセットボンベ爆発事故」で検索すると出てきます。

以 上

【爆発事故】兵庫・伊丹市西台「お好み焼き焼肉かるろす」でコンロのガスボンベ爆発、食事していた女性客が意識不明の重体

1日夜、兵庫県伊丹市の飲食店で爆発音がして食事をしてきた客が意識不明の重体となっています。カセットコンロのボンベが破裂したとみられ、警察が当時の状況を詳しく調べています。

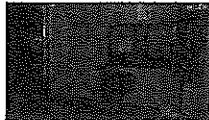
警察によりますと1日午後7時すぎ、兵庫県伊丹市西台の「お好み焼き焼肉かるろす」で爆発音がして、食事をしてきた60歳くらいの客の女性が倒れました。

女性は病院で手当を受けていますが、意識不明の重体となっています。

女性が座っていたのは鉄板の敷かれたテーブル席で、お好み焼きを食べたあと、店側にカセットコンロをのせてもらい、焼き肉を食べていたところ、ボンベが破裂したとみられています。

当時、店内には女性を含めて客が2人と、店主とその妻の合わせて4人がいましたが、女性のほかにけがをした人はいなかったということです。

出典：カセットコンロのボンベ破裂か 客が重体 お好み焼き鉄板の席で | NHK | 兵庫県



カセットコンロのボンベ破裂か 客が重体 お好み焼き鉄板の席で | NHK | 兵庫県

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20221202/k10013910481000.html>

飲食店でカセットコンロが爆発か…女性客が倒れ意識不明の重体 “お好み焼き”後に鉄板の上にコンロ乗せ”焼き肉”兵庫・伊丹市

12/2(金) 2:20 配信 36



ME5NEWS

12月1日の夜、兵庫県伊丹市の飲食店で爆発音がして客の60代の女性が意識不明で倒れているのが見つかりました。カセットコンロが爆発したとみられています。



現場の飲食店（兵庫・伊丹市）

12月1日の午後7時23分ごろ、伊丹市西台1丁目の「お好み焼焼肉かるろす」で爆発音がして60代の女性客が倒れているのを一緒に店を訪れ、店の前で電話をしていた男性客が発見しました。女性客は意識不明の重体です。

警察によりますと、女性客は鉄板でお好み焼きを焼いて食べたあと、店側が鉄板の上にカセットコンロを乗せて焼き肉を食べ終わったあとだったということで、このカセットコンロが爆発したとみられています。

爆発したとき、店には他に客はいませんでした。

警察は鉄板の火がきちんと消えていたかなど当時の状況を詳しく調べています。